

(3) 中国・吉林省



① 吉林省の概要

1. 面 積：187,400 km²（島根県の約 28 倍）
2. 人 口：約 2,317 万人（2024 年 12 月現在）
人口の約 8 割は漢族で、その他は朝鮮族、満州族、蒙古族、回族等
3. 省 都：長春市 人口約 907 万人（2020 年現在）
4. 省 長：胡 玉亭^{こきよてい} 2023 年 5 月～
5. 地 勢：吉林省は中国東北部に位置し、東部をロシア、南東を北朝鮮と国境を接し、南は遼寧省、北は黒龍江省、西は内モンゴル自治区と接する。
6. 気 候：全体的に季節風の吹く温帯性気候に属するが冬期は寒さが厳しい。
年平均気温は 2～6℃。平均年間降水量は約 400 mm～600 mm。
7. 産 業：農畜産業が盛んであり、主な農作物はトウモロコシ・大豆・甜菜・高麗人参などである。特に高麗人参の生産量は中国の約 6 割、世界の約 4 割を占めており、2024 年には、全省の高麗人参作業の総合生産額が 800 億元を突破し、全国第 1 位となった。また、食肉用牛の畜頭数は 2023 年の 26 万頭から 52 万頭に増加し、全国第 11 位から第 5 位へと躍進した。梅花鹿の飼養頭数は 86.2 万頭に達し、種質資源、飼養規模、鹿茸の生産量はいずれも全国第 1 位を維持している。更に、農産物加工業が急成長し新たな主要産業となっている。工業では自動車・鉄道車両の製造と石油化学工業が盛んで、2024 年の自動車生産台数は 150.7 万台と、安定した規模を維持している。（2024 年現在）

② 「友好交流に関する覚書」（調印日：1994（H 6）年 6 月 13 日）および「友好県省提携に関する協定書」（調印日：2018（H 30）年 10 月 15 日）調印までの経緯

年 度	時 期	内 容
1992（H4）	11 月	「環日本海交流国際セミナー」（松江市）に吉林省調査研究室から研究者が参加
1993（H5）	7 月～8 月	小村修 商工労働部長以下島根県中国経済交流団 20 名を吉林省に派遣
	9 月	吉林省図們江開発交流団 74 名が境港から島根、鳥取両県を訪問
	11 月	椎川忍 総務部長が吉林省を訪問
	3 月	梁吉昌 ^{りょうきちやう} 吉林省外事弁公室主任が島根県を訪問
1994（H6）	6 月	澄田信義 知事以下 15 名が吉林省を訪問し友好交流に関する覚書に調印
2017（H29）	8 月	「第 11 回中国・北東アジア博覧会」（吉林省）に島根県から訪問団を派遣した際、今後の更なる友好関係の発展のため日中平和友好条約締結 40 周年となる 2018（H30）年に友好県省提携を締結したい旨、吉林省から打診を受ける
2018（H30）	10 月	藤原孝行 副知事以下 8 名が吉林省を訪問し友好県省提携に関する協定書に調印

③ 主な交流事業（友好交流に関する覚書調印後）

ア．訪問団等の派遣・受入（過去 10 年）

（ア）派 遣

年 度	時 期	人 数	概 要
2015（H27）	8 月～9 月	4	第 10 回中国・北東アジア博覧会 第 1 回中日韓地方政府協力会議及びビジネスマッチング
2016（H28）	3 月	4	事務協議団
2017（H29）	8 月～9 月	3	第 11 回中国・北東アジア博覧会、第 2 回中日韓地方政府協力会議
	10 月～11 月	3	事務協議団
	3 月	14	2018 しまね青年交流の翼・中国吉林プログラム

年 度	時 期	人 数	概 要
2018(H30)	10 月 1 月	8 4	友好県省提携調印式（団長：藤原孝行 副知事） 事務協議団
2019(R 元)	8 月	5	第 12 回中国・北東アジア博覧会、北東アジア地域協力地方政府 首脳円卓会議（団長：藤原孝行 副知事）
2020(R2)	※新型コロナウイルス感染症の影響により派遣中止		
2021(R3)			
2022(R4)			
2023(R5)	8 月	3	第 14 回中国・北東アジア博覧会、第 3 回北東アジア地域協力地方政府 首脳円卓会議（団長：西村秀樹 環境生活部長）
2024(R6)	10 月	7	30 周年記念友好訪問団（団長：生越俊一 議長）

（イ）受 入

年 度	時 期	人 数	概 要
2015(H27)	8 月	4	北東アジア交流の翼inしまね
2016(H28)	4 月	6	人民代表大会代表団（団長：李 龍 熙 副主任）
	8 月	4	北東アジア交流の翼inしまね
2017(H29)	8 月	4	北東アジア交流の翼inしまね
	1 月	6	事務協議団受入（団長：鄭剛 副主任）
2018(H30)	4 月	94	吉林省民族楽団（日中平和友好条約締結 40 周年記念事業）
	8 月	5	人民代表大会代表団（団長：邱 志 方 副主任）
	8 月	5	北東アジア交流の翼inしまね
	1 月	3	代表団受入（団長：蔣 延 輝 主任）
2019(R 元)	8 月	5	北東アジア交流の翼inしまね
	10 月	6	島根県・吉林省友好交流 25 周年記念イベント（北東アジア国際 文化パレット）
2020(R2)	※新型コロナウイルス感染症の影響により受入中止		
2021(R3)	8 月～11 月	3	北東アジア交流の翼inしまね（オンライン交流）
2022(R4)	10 月	※北東アジア交流の翼 in しまね （新型コロナウイルス感染症の影響により県内在住者のみで実施）	
2023(R5)	6 月	5	代表団受入（団長：許才山秘書長）
	9、10 月	※北東アジア交流の翼 in しまね （新型コロナウイルス感染症の影響により県内在住者のみで実施）	
2024(R6)	5 月	21	東北師範大学芸術団公演
		6	中国共産党吉林省委員会宣伝部（団長：張 志 偉 副部長）
	8 月	3	北東アジア交流の翼 in しまね
	11 月	4	代表団受入（団長：黃麗華 副主任）

イ．学術・大学間交流

（ア）島根県立国際短期大学と吉林大学東北亜研究院との交流

- ・1996(H8)年から1999(H11)年まで吉林大学東北亜研究院から客員研究員を招聘
- ・1997(H9)年、国際短期大学と吉林大学東北亜研究院が交流協定を締結

（イ）職員派遣

国際課（県立大学整備室兼務）別枝主査を吉林大学東北亜研究院に派遣

〔派遣期間：1997(H9)年10月～1999(H11)年9月〕

1998(H10)年4月同研究院客員教授就任

日中関係等に関する研究活動の他、吉林大学と島根県立大学の交流協定準備等に携わる

(ウ) 島根県立大学の国際交流

2000(H12)年 4 月、島根県と吉林省との留学生受入派遣に関する協定に基づき吉林省から 2 名の留学生を受入れる

- ・ 2000(H12)年 10 月、県立大学と吉林大学が交流協定を締結
- ・ 2001(H13)年 4 月、留学生 2 名受入
- ・ 2002(H14)年 4 月、留学生 1 名受入
- ・ 2003(H15)年 4 月～2013(H25)年 4 月、各年度それぞれ留学生 2 名を受入
- ・ 2013(H25)年 9 月、県立大学北東アジア地域研究センター（NEARセンター）と東北師範大学・東亜文明研究中心が学術交流協定を締結
- ・ 2015(H27)年 3 月～2016(H28)年 2 月、語学留学生として県立大学生を吉林大学に 1 名派遣
- ・ 2016(H28)年 3 月～2017(H29)年 2 月、語学留学生として県立大学生を吉林大学に 1 名派遣
- ・ 2018(H30)年 3 月～2019(H31)年 2 月、語学留学生として県立大学生を吉林大学に 1 名派遣
- ・ 2018(H30)年 9 月～2019(R 元)年 8 月、語学留学生として県立大学生を吉林大学に 1 名派遣
- ・ 2019(R 元)年 9 月～2020(R2)年 6 月、語学留学生として県立大学生を吉林大学に 1 名派遣
- ・ 2020(R2)年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・ 2022(R4)年 8 月「2022 年度 友好都市、共に未来へ」中国吉林省と島根県青少年オンライン交流事業として吉林大学とオンラインで交流

(エ) 島根大学の国際交流

- ・ 1999(H11)年 2 月に島根大学と吉林大学とが交流協定に調印